

17. 副腎腫瘍

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日			各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ							
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数		手術	化学療法	放射線療法 体外照射	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
					治療内容	治療実績	医師の 専門 分野					
1 泌尿器科	1	1	状況	○	○	○	担当医師(国立がんセンター中央病院泌尿器科32期レジデント)が積極的な治療を行っております。	ア	http://www.wakakoukai.or.jp/daiichi/?page_id=18	掲載なし	掲載なし	掲載あり
			実績	なし	なし	なし		イ	http://			
2 放射線科	3	3	状況	×	×	○	各診療科と連携し治療を行います。	ア	http://www.wakakoukai.or.jp/daiichi/?page_id=18	掲載なし	掲載なし	掲載あり
			実績	なし	なし	なし		イ	http://			
3			状況					ア	http://			
			実績					イ	http://			
4			状況					ア	http://			
			実績					イ	http://			
5			状況					ア	http://			
			実績					イ	http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:褐色細胞腫、副腎皮質がん
------------------------------------	----------------